

公益社団法人だて青年会議所 2018年度年間活動報告



(公社)だて青年会議所
2018年度広報だてJC
Web版 発行第4号

2018年度 スローガン

All you need is passion

～情熱から拓げる和～



2018年度 理事長挨拶



2018年度
第38代 理事長
山田 愛

2018年度は「All you need is passion ～情熱から拓げる和～」をスローガンに掲げ、「必要なのは情熱だけ」と確信し、だて青年会議所の理事長として、自らに情熱がなければ多くのことを動かすことはできないと考え、何事にも情熱を注ぎ、愛するふるさとのために2018年度の運動を展開してまいりました。私たちの運動、活動に対し、だて地域に住む市民や行政、関係団体の皆様には多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

これから、私たちは39年目の歩みを進め、また40年目という節目の年を迎えます。今後も地域の皆様から受けた恩に報い、愛するふるさとのために互いに切磋琢磨し、地域の皆様との「和」を拓けながら、この地域を愛する想いを次世代へつないでまいります。1年間ありがとうございました。

事業報告

1月

2018年度新年会



1月24日(水)セレビア スカイパレスにて2018年度新年会を開催いたしました。ご来賓の皆様、そして当青年会議所の先輩方にご出席を賜り、山田愛理理事長をはじめとする新体制のご紹介をさせていただきました。

だて青年会議所は創立時より「だてはひとつ」をスローガンに、青少年育成や社会奉仕をはじめ、だて地域を大切に考え活動して参りました。今年の新年会は、そういった地域を大切に考える方々との交流や、将来へ向けた夢のあるお話をお伺いしながら懇親を深めることができた機会でありました。ご出席を賜りました皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

だて維新の人創り委員会



1月

伊達市長選挙立候補予定者公開討論会

1月16日(火)伊達市保原市民センターにて「伊達市長選挙立候補予定者公開討論会」を開催しました。任期満了に伴い開催される伊達市長選挙においては、18歳に選挙権が引き下げられて初の伊達市長選挙となり、当日は約330名の方にご来場いただき、各候補者の考え方や政治に対する姿勢などを聞いていただく貴重な時間となりました。

ご来場いただいた市民の皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

総務広報委員会



2月

拡大決起集会

市民意識の変革を目指す私たち青年会議所にとって、会員の拡大こそJC運動であるという考えのもと、その達成のために必要な情報収集と共有、そしてメンバーの行動意識を高めるために2月例会事業として「拡大決起集会」を行いました。事前に集めた情報を地域別にリスト化し、当日はさらにそこから具体的な情報の吸い上げを行いました。また候補者へのアプローチの手順、訪問時の注意事項の説明や、広報誌を活用した「入会案内」、そして入会に対して不安がある候補者へ試験的な入会を促す「体験入会カード」の活用など、一人でも多くの入会を目指すために有効な拡大ツールの紹介など行いました。最後は委員会ごとに拡大目標数を発表し、LOMが一丸となって会員拡大運動への意識を一つにする良い機会とすることができました。

拡大lab 室



3月

オピニオンリーダー育成研修会

(公社)福島青年会議所をご卒業されている先輩であり、現役の際の運動や活動から多くのセミナー等で講師も務めあげられております有限会社 ユニオン企画 代表取締役 大内淳子様を講師としてお招きし、オピニオンリーダー育成研修会を行いました。現在、市民の意識変革を目的とする事業が多く展開されています。私たち一人ひとりが市民を先導する当事者であることを自覚し、価値観や方向性の共有を図る必要があると考えました。

私たちの目的や目指す未来、運動の価値や卒業後これらの経験をどのように活かすべきか学び、知識を得ることで、地域活性化を実現するリーダーとなるための軸をつくり、これからの自分のために、だて地域のために継続的に活かせるようになること、ひいては力強い組織への成長につなげるため本事業を実施しました。

だて維新の人創り委員会



5月 異業種交流会 ～だてコラボ～

「伊達の郷 道の駅 りょうぜん」内のレストラン「だて食庵 DATE SHOKU-AN」において、「異業種交流会～だてコラボ～」を開催いたしました。私たちは「明るい豊かな社会」の実現に向けて市民意識変革運動を展開しているほか、その会員はだて地域の経済発展に寄与する青年経済人でもあります。新たな経済人との出会いはビジネスパートナーとしてのつながりだけでなく共に活動していく仲間を増やす契機となります。今回は「だてコラボ」と称して、だて地域で活躍する若手経済人同士が交流を通してつながり合い、人脈づくりやビジネス交流の機会としながらそのご縁によって双方が発展することを目指しました。当日は定員の60名を超える申し込みを頂き、名刺交換や自社PR、団体紹介などを通してたくさんの参加者が相互につながり合い、また、私達の活動PRを通してJC運動の意義を知っていただくことができました。ご参加いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

拡大 lab 室



6月 ～Love Sports～ 親子で体力測定



だて地域の未来を担う子供達のために、親子で体力測定会を行うことから地域の人々とともに子供達とその家族が触れ合う機会を提供し、子供達の健やかな体と心の育成や、事業を通じ同じ時間を市民が共有することで、地域に対する愛着を育むことを目的として本事業を実施しました。

参加して頂いたご家族、ご家族同士、そしてメンバーが共に触れ合い楽しんでいる姿を見ることができたことから、青年会議所事業への理解と関わり合いの「和」を広げることへつながったと感じることができた事業でありました。

だて維新の人創り委員会



8月

だてな太鼓まつり



8月18日、19日の2日間に渡り、保原総合運動公園にてだてな太鼓まつりが盛大に開催されました。今年は晴天に恵まれ、来場者数も2日間で10万4千人と過去最高を記録しました。1日目は福島県立塙工業高校、福島県立相馬高校の力強い高校生太鼓や、伊達市の幼稚園の保育園のかわいい園児たちのステージ発表、サンドウィッチマンのライブステージ、また、だて地域の太鼓団体10組によるだてな太鼓競演など、勢いのある伝承太鼓を披露して頂きました。2日目には中学生シンガーの音葉やレコード大賞新人賞を受賞したNOBUの音楽ライブ、また壮大な霊山太鼓の同時打ちなど、会場を大いに盛り上げて頂きました。事業開催にあたり、各太鼓団体の皆様、また学生ボランティアや飲食店の皆様、関係諸団体、行政に至るまで、多大なるご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

未来のだて造り委員会

8月

だてのNO.1を決める

だてを喰らいつくせ!

だてなグルメの祭典

D-1
グランプリ
2018
だての旨いもの大集合!

8月18日、19日に開催された「だてな太鼓まつり」において、約40店舗の飲食店や市民団体が出店ブースを構え、「だてなグルメの祭典」を実施しました。その中から今年は19店舗が「D-1グランプリ」にエントリーし、だて地域の「食」の安全・安心を県内外に情報発信し、だてのグルメを広くPRして頂きました。また、参加特典として、事業後もだて地域のオ・イ・シ・イ（おいしい食材・おいしい店舗）を発見して頂くために、エントリーして頂いた飲食店を掲載した「だて青年会議所的グルメマップ」を作成しました。学生審査員の評価数と来場者の投票数の数に応じて、参加飲食店に☆を付けて、より魅力あるグルメマップに仕上げました。当事業に出品頂いた商品を継続的に各店舗で販売していることが参加条件でもあり、だてのグルメとして多くの方に周知して頂いております。D-1グランプリも今年で8年目を迎え、認知度も上がり、2日間とも大盛況のうちに事業を終えることが出来ました。ご参加頂きました来場者の皆様、出店にご協力頂きました飲食店や地域の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

未来のだて造り委員会

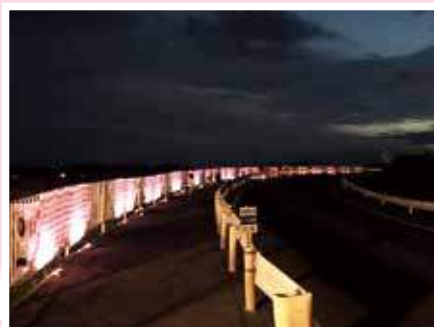


8月

桃色街道150号線プロジェクト

子供達の健やかな成長を願う鯉のぼり、本来は5月5日の「こどもの日」に行われる日本の伝統行事です。(公社)だて青年会議所では、だて地域ならではの自慢できるものを創りたいと考え、3月の桃の節句と5月の鯉のぼりとの融合で、だて地域特産の桃の収穫時期8月に桃色のこいのぼりを揚げ、掲示する事業を開催しています。今年は子供達に桃型のプレートへ自分の大切な人への感謝のメッセージを書いてもらい、保原総合公園北側に接する県道150号線の歩道へ展示しました。完成したこいのぼりは7月23日から8月31日まで展示され、8月18日・19日に行われた「だてな太鼓まつり」開催時には夜間ライトアップを行い、来場者をお迎えしました。だての夏を彩る桃色のこいのぼりを多くの方に見て頂くことで、子供達の感謝の気持ちと笑顔があふれる元気なだて地域を県内外に発信することができました。

だて維新の人創り委員会



10月

だての繋がり形成プロジェクト「桃走中」

10月28日、昨年廃校になった富野小学校を舞台に、だて地域の小学生の親子を対象にした、だての繋がり形成プロジェクト「桃走中」を開催しました。今TVで人気の「逃走中」を「桃走中」と名前を変え、制限時間内に与えられたミッションをクリアしながらハンターから逃げてもらおうという、本家にも引けを足らないスリリングでエキサイティングな時間を共有することができました。ミッションはだて地域にちなんだ問題を出題し、改めて自分たちの住む地域について親子で学ぶ良い機会を提供しました。時代の変化に伴い、情報化社会の影響で人と接する機会が減り、市民同士の繋がりも減少しています。さらに、地域活動に参加する市民も少なくなってきています。地域のソーシャルストックを活用し、市民同士が地域間の垣根を越えて繋がる場を提供したいと考え、この事業の立案致しました。事業後には参加者全員で懇親会を開き、和やかな雰囲気のもと、子供から大人まで地域間を超えたコミュニティーの形成や情報交換などを行いました。今年初めての事業でしたが、大きな事故や怪我もなく無事に事業を終えることができましたこと、ご参加頂いた親子の皆様、ご協力を頂きましたボランティアの皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

未来のだて造り委員会



11月

11月新入会員セミナー

入会したばかりの新入会員メンバーが青年会議所の基礎知識を得る機会として「新入会セミナー」を開催いたしました。今年は2名の新入会員と1名の未受講者を対象に、歴代理事長で当青年会議所初の女性理事長でもある中原聡美先輩を講師に招き、豊富な知識と経験から、JC運動の意義やご自身の経験を踏まえた出向に対する想いなど幅広くお話しいただきました。セミナーは事前に用意されたパワーポイントを使用しながら進められ、セレモニーなどは実際に声を出して行われました。また、女性活躍社会が推進される昨今、新入会員の中にも新たな女性メンバーがあり、中原先輩や山田理事長のように仕事もJCも家庭もバランスを取りながら幅広く活躍するメンバーの姿勢を学ぶことで、今後のJC活動への意欲につなげることが出来たと思います。若いメンバーが増えてきているからこそ、幅広い知識と目的意識を持ったJC活動を推進していきたいと思えます。

拡大lab室



12月

卒業式

12月7日、市民センターに於いて、2018年度卒業式・送別会が開催されました。今年も、阿部真吾直前理事長ただ一人だけの卒業式ではありませんでしたが、現役メンバーやOBの皆さまはもとより、阿部直前理事長に所縁のある皆さまからの心温まるお祝いや、今までの活動や功績に対し労いのお言葉を頂戴し、阿部直前の人柄の良さを感じる大変心温まる卒業式となりました。参加されたそれぞれの皆様が、阿部直前理事長との思い出に触れ、多く感動に包まれたひと時でした。阿部直前理事長、7年5ヶ月のJC生活、大変お疲れさまでした！



7 町 例会報告

本年の例会も、だて青年会議所の活動エリアである伊達市の旧5町と桑折町、国見町を巡る7町例会を開催しました。毎月各地の魅力ある施設にて実施し、各町の魅力や特色をメンバーが実際に訪れ体験していただくことで、新たな発見・魅力の再確認につなげられる貴重な機会とすることができました。例会後には、軽度なスポーツや直接仕事に繋がられる各種セミナー、推理力、判断力を養うことのできる「人狼ゲーム」などを開催し、メンバーにとって有意義な時間となるように工夫を凝らした例会設営を心掛け開催をさせていただきました。

総務広報委員会



例会報告

- 1月 1月例会・総会・新年会
- 2月 2月例会
- 3月 7町例会 in 伊達
- 4月 7町例会 in 霊山
- 5月 7町例会 in 月館
- 6月 6月例会
- 7月 7町例会 in 保原
- 8月 8月例会・総会
- 9月 7町例会 in 桑折
- 10月 7町例会 in 国見
- 11月 7町例会 in 梁川
- 12月 12月例会・総会・卒業式



卒業会員紹介



(株)たじまや 阿部 真吾

2011年に入会して7年余り、様々な経験と多くの出会いを得て、本年卒業を迎えることとなりました。尊敬する先輩や仲間との出会いに大きな感化を受け、以来その背中を追い続けてきたことで今の自分があります。2017年に理事長を引き受けるにあたり、だて地域を良くするには各々が“自分の住む町は自分で切り拓いていく”という高い志が必要であると思い「青雲の志～だての未来を切り拓く人材となれ～」をスローガンに掲げました。卒業してもその思いは変わりません。個人の努力の積み重ねが、組織や会社、ひいては地域社会に大きな影響を与えることを信じて、今後も地域のために行動を起こして参ります。7年間、本当にありがとうございました。

新入会員紹介



一心総業
小野 俊一

今年度より入会いたしました小野と申します。桑折町で建設業をしています。JCでの活動で色々な事を学び自分に吸収出来ればと思っています。宜しくお願いします。



(有)地域設計
佐藤 力

故郷である伊達市のために何かお手伝いできないか、市民の皆様、他業種の方と何か交流の機会がないかと思い、この度だて青年会議所へ入会させていただきました！
宜しくお願い致します！



(有志賀設備工業
志賀 隆史

皆さんこんにちは。本年度より入会いたしました。(有志賀設備工業の志賀と申します。
伊達市を中心に水道やガス、空調換気設備などが生活して行く上で必要なライフラインの工事を行っています。
入会した理由は、JCの活動を通して仕事に活かせるスキルを学べればと思います。
自分ができる範囲で活動に参加させていただきますので宜しくお願い致します。



Ichiyagi
須賀 さとみ

今年度より入会いたしました須賀と申します。保原町でイタリアンレストラン【Ichiyagi】を経営しています。JC活動を通して色々なことを学び、仕事や私生活に活かしていければなと思います。
宜しくお願いします。



(有)寺島商事
寺島 由騎

今年度より入会致しました。
自分に何ができて、何ができないのかをしっかりと見極めて行動します。
また、沢山の皆様との出会いを通して、自分自身が成長する事を目標に活動して行きます。だて青年会議所のメンバーと協力して、目的に向かって挑戦して参ります。
今後とも、よろしくお願い致します。

なかま募集!

修練・奉仕・友情
よりよい「だて」をめざす。

■資格 20歳から37歳までの方

■問い合わせ先

事務局 TEL: 575-1554

FAX: 575-5064

E-mail: date-jc@siren.ocn.ne.jp



私達と共に活動しませんか?明るく豊かな地域を創造するために!



公益社団法人 だて青年会議所

事務局/〒960-0612 伊達市保原町字宮下111-2 TEL: 024-575-1554 FAX: 024-575-5064

Mail: date-jc@siren.ocn.ne.jp HP: www.jc681.com

次年度理事長挨拶



2019年度
第39代 理事長
菊池 研

2019年度、当青年会議所の理事長を務めることになりました菊池研と申します。私たち（公社）だて青年会議所は、伊達市・国見町・桑折町を活動エリアとし、明るい豊かな社会の実現に向けて日々活動しております。次年度はこれまで青年会議所で培ってきた経験を活かし当青年会議所の代表として、より魅力あふれるだて地域を発信して参ります。そのためにも、継続して行っているひとづくり・まちづくり運動の実施にあたり、必要とされるものが何かを見極め、各事業を展開していきます。また、事業を行っていくためにも、会員の研鑽・会員の拡大にも力を注ぎ、だて地域に貢献出来る力強い組織を目指して参ります。一年間どうぞよろしくお祈いします。

現役メンバー紹介

 理事長 有グリーンスポット すし辰 山田 愛	 直前理事長 株式会社 阿部 真吾	 副理事長 菊池総合事務所 菊池 研	 副理事長 有丸和保原タクシー 寺島 大樹
 監事 有 大石ガラス店 大石 洋介	 監事 株式会社伊達丸コーポレーション 菅野 譲	 専務理事 有高田木型製作所 高田 祐太	 事務局長 有宮口工業所 宮口 剛
 事務局次長 株式会社ベストワーク 小野 翔太	 財政局長 株式会社松葉園 大橋 松太郎	 財政局次長 株式会社水口家具センター 水口 照章	 拡大lab室 企画室長 ECCジュニア西ノ内・南福島・笹谷教室 霜山 悠
 未来のだて造り委員会 委員長 引地工務店(株) 引地 聡	 副委員長 株式会社ユ一企画創建 齋藤 裕巳	 委員 株式会社東邦銀行 保原支店 安藤 誓士	 委員 オーパーツ R13 号店 稲垣 勉
 委員 ルームインテリア 大河内 政志	 委員 福島民友新聞社 東北支社 國井 貴宏	 委員 KEIMARU(株) 清水 恵介	 委員 Ichiyanagi 須賀 さとみ
 委員 セブンイレブ 保原1丁目店 滝澤 由希	 委員 有 寺島商事 寺島 由騎	 委員 だて維新の人創り委員会 委員長 株式会社渡辺工務店 渡邊 一紘	 副委員長 司法書士ひなた事務所 上杉 兼也
 委員 一心総業 小野 俊一	 委員 株式会社PAINT-K 菅野 敏寛	 委員 大扇 小林 信行	 委員 福島民報社 伊達支社 笹越 寛人
 委員 大工のさとう 佐藤 瞬	 委員 福島信用金庫 保原支店 寺内 貴寛	 委員 八巻石材工業(株) 八巻 広史	 総務広報委員会 委員長 齋藤電建工業(株) 齋藤 貴
 副委員長 株式会社 赤間 佑太	 委員 有(学) 保原シャローム学園 海老原 嗣	 委員 有 地域設計 佐藤 力	 委員 パティスリー La 4 区 渋谷 郷美